

## ウサギの健康に対する意識調査とサプリメント給餌率の実態調査

【背景】近年ウサギを飼育する人口は増加している（アニコム 2021）。それに伴い過去の飼育小屋で飼育していた方法（鈴木 2014）から健康に配慮した飼育へと変化している（環境省 2005）。

ウサギのフードにはウサギの種類、各ライフステージ（Oxbow 2021）、グルテンフリー、ハーブ配合と多数の種類があり（ウサギとの暮らし大百科 2022）、個体に合わせたフードの選択が可能となっている。

現在通販サイトにて販売しているフードの数は約 75 種類である。また、2020 年農林水産省の調査ではウサギを含む小動物のフードの輸出入額は前年と比較して増加している（農林水産省 2020）。

ウサギの動物福祉に関連して（ARBA 2019; RSPCA 2019）、与えているフードで足りない栄養素がある場合や栄養吸収率上げたい場合、手段の 1 つとしてサプリメントがある。サプリメントにはビタミン C や免疫機能向上や消化サポートという販売志向の商品が流通している（表 1）。

ウサギ 1 日に必要な栄養素は 2kg あたり水分 200ml、灰分 7~10g、タンパク質 12~14g、脂肪 1~2g、繊維質 14g 以上とされている（うさぎタイムズ 2022; FEDIAF 2013;

National Research Council 1977; House Rabbit Society 2011）。現在日本ではウサギのフードの栄養基準やパッケージに記載しなければならない項目が定められていない。そのためいくつかのフードはアメリカやイギリスの栄養基準を参考に開発していることが明らかになっているが多くのウサギのフードはどのガイドラインを参考にして製造されているかは不明である。例えば、イースター社のバニーセレクションペレットはアメリカ NRC (National Research Council) の栄養ガイドラインに基づいた栄養素と案内されているがハイペット社のうさぎの極みペレットは参考にした栄養基準の記載はない。また、サプリメントには原材料の記載はあるが、成分の詳細な内訳が公表されていないメーカーも存在する（乳酸菌 SUPPLE 三晃商会）。

ウサギの福祉には、栄養管理が重要である（斉藤 2000; 吉田 1971）。栄養素の中でも繊維質は特に重要となり、不足する場合消化管のうっ滞を起こす（霍野 2014）。対策としては乾草や繊維質を多く含む野菜を与えることが有効であるが、それらを好まない個体には繊維質を補うサプリメントを与えることで対策が可能である。その他ウサギの健康維持や栄養補助を目的としたサプリメントは多く流通しているがサプリメントの効果を保証する学術データは存在しない。そのため効果の有無は飼い主の主観に委ねられているのが現状である。また、サプリメント使用率や使用目的を明確にデータとして発表している記事は少ない。そこで本研究では、ウサギのサプリメントに関するアンケートを獣医師、飼い主を対象に実施し、購入目的と目的に沿った効果を実感しているのかなど確かなデータを集める。

成分名	ブランド	対象動物	目的
boafERR ペット用	boafERR	犬、猫、うさぎ、鳥、その他小動物	皮膚改善
うさぎのきわみ トリーツ毛玉ケア	ハインペット	うさぎ、チンチラ、モルモット、デグー等の草食小動物	毛玉ケア
うさぎのおやつ 乳酸菌	ハインペット	うさぎ、モルモット、チンチラ等の小動物	免疫機能向上
乳酸菌 カブリ	SARRO	うさぎ	腸内環境改善
ハムナイヤ カブリ	SARRO	うさぎ、モルモット、チンチラ	消化サポート
シニアケア カブリ	SARRO	うさぎ、モルモット、ハムスター、リス	免疫機能向上、腸内環境改善、眼薬劣回復
ラビット・ヘアボールリムーブ	SARRO	うさぎ	毛玉排出促進
ピカミンC	SARRO	うさぎ、デグー、モルモット、チンチラ	免疫機能向上
チカワのちから	ウーリー	うさぎ	免疫機能向上
アクリ イーB	ウーリー	うさぎ	消化サポート
うさぎの乳酸菌	ウーリー	うさぎ	整腸
チチュラルオ イエンス 消化サポート	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	消化サポート
チチュラルオ イエンス 皮膚&毛並みサポート	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	皮膚、汗毛の健康サポート
チチュラルオ イエンス 泌尿器サポート	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	泌尿器サポート
チチュラルオ イエンス ショートサポート	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	関節サポート
チチュラルオ イエンス ヴェルチピカミン	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	栄養補助
チチュラルオ イエンス ピカミンC	QEBOW	ウサギ、モルモット、チンチラ、ラット、その他小動物	代謝作用、免疫刺激作用
ラビットフレミアム 乳酸菌	QEX	うさぎ	整腸、免疫機能維持
ラビットカブリエルチピカミン	Ba-lact	うさぎ、その他小動物	ピカミン補給
ラビットカブリエル 乳酸菌&ハムスターサプリメント	Ba-lact	うさぎ	整腸、毛玉形成予防
アマリベット 乳酸菌	日本生菌研究所	うさぎ、ハムスター、その他小動物	整腸
カーンペルナ FOR DUBBIT	日本ペーエフ	うさぎ	栄養補助
アニモストラス(顆粒・リキッドタイプ)	Bunny Garden	犬、猫、うさぎ、鳥、その他小動物	栄養補助
ラクトゾラン	Bunny Garden	うさぎ	腸内環境改善
コスモラクト	エクスセル	うさぎ、ハムスター、その他小動物	健康維持
ラビットエンハンサー	ヘイナルド	うさぎ	栄養補助
スーパーボールジャー	メゾイナル	うさぎ	消化サポート
ワンラック・ベグット ミルク錠	森乳カンウーアルド	リス、ハムスター、ラット、モルモット、ウサギ、フェレット、小鳥	栄養補助
ハムナイヤピス	ミネラルズ	うさぎ	整腸
ペロキエフ・エキゾ	KST	ウサギ、ハムスター、モルモット、フクロモモンガ 鳥(藍鳥)、カメ(藍鳥)、トカゲ(藍鳥)など	栄養補助
ウルトラハイネバルチピカミン リキッドタイプ	SanI	うさぎ、モルモット、ハムスター	ピカミン補給
オナライ・ウイット	ウーリー・ラガ	げっ歯類、うさぎ	栄養補助

表1 現在流通しているサプリメントと使用目的

**【研究の目的】** ウサギのサプリメント類購入状況、フード内容や疾患への意識を調査することによりウサギの健康に対する関心の高さとサプリメントの給餌状況を明らかにすることを目的とする。

**【材料と方法】** ウサギの診察をしている獣医師、飼い主に給餌内容に関するアンケートを行う。

アンケートは飼い主に対しては2023年2月20日から3月20日までの1か月間、webサイト「ウサギタイムズ」及び「うさぎの環境エンリッチメント協会」にてアンケートフォームを記載し調査を行った。獣医師に対しては2023年3月14日及び3月17日の2日にわたり神奈川県、東京都、埼玉県を調査地とし電話にて聞き取り調査を行なった。

飼い主に対しては年齢、品種、性別、与えている食餌、与えているサプリメントの種類、サプリメントを与えたことによる効果の実感度、知っている病気についてを項目とする。獣医師に対してはRGS(ウサギの消化器機能低下症候群)の患者に薬以外の症状回復の方法としてプロバイオティクスなどサプリメントを処方するのか、サプリメントに対しての考えかたを調査し、診療で使用または推奨するサプリメントの種類、メーカー名を項目として調査する。

**【結果】** 本研究の対象は同意の得られた182名の飼い主と12名の獣医師である。

飼い主へのアンケート調査

### 1. 種類

ウサギの種類について、どのような種類を飼育しているのか質問したところネザーランドドワーフ49人、ホーランドロップイヤー52人、ライオンヘッド7人、ミニレッキス9人、その他4人、MIX54人、不明7人となった。その他にはアメリカンファジーロップ、ジャージーウーリー、スタンダードレッキス、フレンチロップが含まれる。(N=182)

### 2. 年齢

年齢は全体の平均が3.80歳、ネザーランドドワーフが3.94歳、ホーランドロップが3.12歳、ライオンラビット4.71歳、ミニレッキス4.78歳、その他3.75歳、MIX4.76歳となった。年齢を0歳から5歳、6歳から10歳、11歳から15歳、不明の4つに分けると最も多いのは0歳から5歳で120人、次いで6歳から10歳で53人、11歳から15歳は3番目の7人、不明2人から回答が得られた。性別ごとの平均年齢はオス4.15歳、メス3.80歳、ネザーランドドワーフではオス3.94歳、メス3.94歳、ホーランドロップではオス3.50歳、メス2.70歳、ライオンヘッドではオス6.0歳、メス4.20歳、ミニレッキスではオス4.71歳、メス5.0歳、その他ではオス1.0歳、メス4.67歳、MIXではオス5.39歳、メス4.25歳であった。

### 3. 食餌

牧草、ペレット、生の野菜・果物、乾燥した野菜・果物、その他の中であてはまるものすべてに回答を求めたところ、回答率は牧草 98.9% (N=180)、ペレット 100% (N=182)、生の野菜・果物 75.3% (N=137)、乾燥した野菜・果物 75.8% (N=138)、その他 18.1% (N=35) であった。その他の内容としてはサプリメント、ハーブ、ウサギ用ビスケットなどがあげられる。また、過去1か月～現在まで、健康補助食品(サプリメント)などはあげていたかの質問に対して回答の得られた182件のうち「はい」が43.4% (N=103)、「いい

え」が56.6%であった。(N=79) (図1)

「はい」と回答した人のうち体調などが改善したと回答したのは40.8% (N=42)、悪化したと回答したのは0%、変わらないと回答したのは59.2% (N=61) であった。(図2)

サプリメント内容の質問に関して与えているものすべてを自由記述形式で回答を得たところ、乳酸菌サプリメントが90.2% (N=93)、ビタミン剤が9.7% (N=10)、消化器系のサプリメントが2.9% (N=3)、関節系のサプリメントが1.0% (N=1)、その他が7.8% (N=8) となった。

#### 4. 通院状況

定期的に動物病院に通っているかという質問について、182件の回答のうち「はい」と回答したのは70.9% (N=129)、「いいえ」と回答したのは29.1% (N=53) であった。通院理由として「はい」と回答した人のうち爪切り・健康チェックが104人、治療後の経過観察が24人、「いいえ」と回答した人のうち体調の変化があったときのみが12人、近くに病院がないが9人、通院が不要になったが1人、ウサギにストレスを与えないためが6人、幼齢のためが4人、病院以外の場所で健康チェックをしているが6人、理由なしが15人となった。

#### 5. 病気・症状

自分の知っているうさぎの疾患名を自由記述形式で回答を得た。得られた回答178件のうち有効回答が176件、無効回答が2件であった。有効回答をそれぞれ感染症・寄生虫症、腫瘍、斜頸、眼疾患、耳の疾患、消化器・歯の疾患、呼吸器疾患、織の疾患、腎・尿路・生殖器疾患、筋骨格・結合組織の疾患、損傷・中毒・その他外因の影響に分類した。最も多く回答されたのは消化器・歯の疾患で248件の回答を得た。具体的な疾患には消化管鬱滞や不正咬合が挙げられる。2番目は斜頸と皮膚・皮下組織の疾患の80件であった。皮膚に関して具体的にはソアホックが挙げられる。3番目は感染症・寄生虫症の77件でありエンセファリトゾーンやトレポネーマ症が挙げられる。5番目は呼吸器疾患の55件であり、スナッフルや鼻涙管閉塞が挙げられる。6番目には腫瘍で43件であった。7番目は腎・尿路・生殖器疾患の31件であり、子宮蓄膿症や尿路結石が挙げられる。8番目は眼疾患の

21 件であり、結膜炎が挙げられる。9 番目は損傷・中毒・その他外因の影響の 13 件であり、熱中症や骨折が挙げられる。10 番目は耳の疾患の 2 件であり、外耳炎が挙げられる。11 番目は筋骨格・結合組織の 1 件であり、開帳股が挙げられる。この質問に対して 1 人当たりの平均回答数は 2.0 個であった。また、最も頻度の高い回答数は 2.0 個であった。獣医師に対する聞き取り調査ではサプリメントを動物病院で提供しているとの回答を得たのは 2 件である。具体的には OXBOW の各種サプリメント、ベジタブルサポートであった。聞き取り調査を行った病院のうち 10 件はサプリメント等は提供しないと回答した。2 つ目の飼い主からのサプリメントをうさぎに与えても良い相談されるかという質問は 12 件すべて相談はないとの回答を得た。3 つ目の現在ペットショップ等で販売されているサプリメントについてどのような考えを持っているかという質問に対して、サプリメントを補助として使うのであれば問題はない、悪い影響がないものであれば与えても良い、うさぎにとって悪影響を与えるものが入っていない商品であれば問題ないという回答を得た。

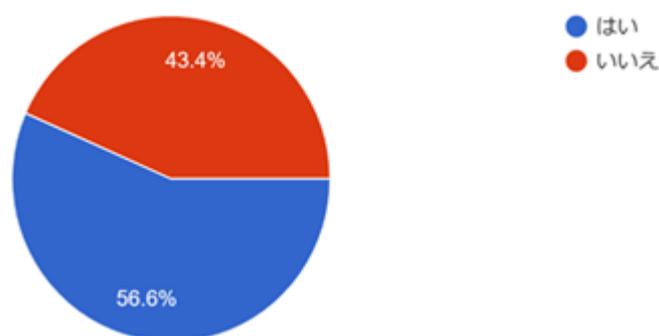


図1 過去1ヶ月から現在までサプリメントを与えていたかという問いに対して「はい」が 43.4%、「いいえ」が 56.6%となった。(n =182)

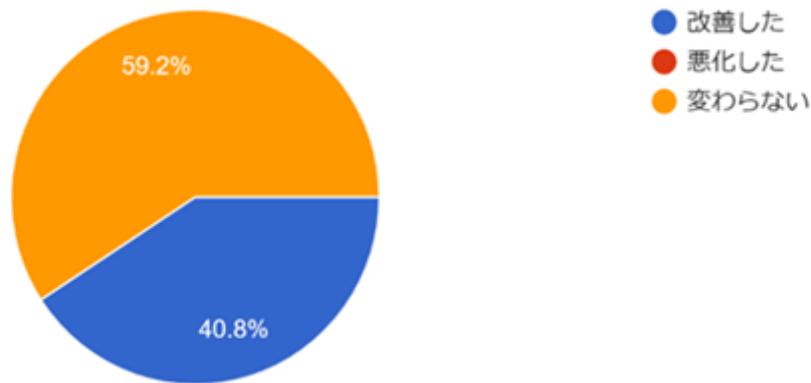


図2 サプリメントを与えた影響

「はい」と回答した人のうち体調などが改善したと回答したのは40.8%、悪化したと回答したのは0%、変わらないと回答したのは59.2%であった。

**【考察】**本研究ではウサギのサプリメント類、フードや疾患に対する意識を調査することによりうさぎの健康に対する関心の高さやサプリメントの給餌状況を明らかにすることを目的とし調査を行った。その結果、サプリメントの給餌率は56.6%となり、回答者の半数以上がサプリメントを与えていることが分かった。フードに関しても牧草の給餌率が98.9%、ペレットの給餌率が100%ということからどちらか一方のみ与えている飼い主は少なく、栄養のバランスが過不足なく与えられていることが考えられる。また、疾患に関して最も回答が多かった消化器・歯の疾患について、うさぎは消化管鬱滞や不正咬合を患いやすく、生命にかかわる疾患であるため、飼い主の関心が高いと考えられる。また2番目の膚疾患についても回答の多いソアホックは生活環境を清潔に保つことで予防できる疾患であるため回答率が高かったと考えられる。次に動物病院の通院状況について、70.9%が定期的に病院へ通っていた。内容としては爪切り・健康チェックのため通っているという回答が多かったことから日常的にうさぎの健康状態を確認し、病気の予防に努めていることが考えられる。

獣医師への聞き取り調査ではサプリメント使用について否定的な回答は得られなかったが、サプリメントにどのような効果があるのか解明されていない点、医薬品でないという点から使用は飼い主の判断に委ねられる。今回のアンケート調査から、サプリメント使用によってウサギの健康にどのような影響を及ぼすのか、どれほど栄養補助としての役割を果たしているのか解明することが今後の課題となる。

**【謝辞】**本論文の執筆にあたり、多くの方々にご支援いただきました。本研究のために調査にご協力いただいた、うさぎのお店ラビットリンク様、一般社団法人うさぎの環境エンリッチメント協会様、アンケートにご協力いただいた飼い主様ならびに獣医師の先生

方、動物病院スタッフの皆様、研究室員の皆様、ご指導いただいた牛根奈々教授に心から感謝いたします。

#### 【引用文献】

アニコム. 2021. 家庭どうぶつ白書, [https://www.anicom-page.com/hakusho/book/pdf/book\\_202112\\_4.pdf](https://www.anicom-page.com/hakusho/book/pdf/book_202112_4.pdf), 2023年10月2日閲覧.

環境省. 2005. 家庭動物等飼育保管技術マニュアル, [https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2\\_data/pamph/house.pdf](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/house.pdf), 2023年10月2日閲覧.

農林水産. 2020. 2020(令和2)年度(令和2年4月1日~令和3年3月31日)ペットフード産業実態調査, [ペット動物流通販売実態調査報告書 \(env.go.jp\)](http://env.go.jp), 2023年10月2日閲覧.

ウサギ情報室. 2022 専門獣医師が解説するウサギのサプリメントの選び方 | ネットで買えるお薦め商品ベスト11, <https://exoroom.jp/usagi/2018/08/27/supliment/>, 2023年10月2日閲覧.

鈴木哲也. 2014. 昭和10年代の理科教育における「学校飼育動物」を用いた教授内容と実践記録—ウサギを事例として—, [Microsoft Word - 19 鈴木哲也.doc \(tokyomirai.ac.jp\)](#), 2023年10月2日閲覧.

ARBA. 2019. Recommendations for the Care of Rabbits and Cavies, <https://arba.net/wp-content/uploads/2019/05/rabbit-care-recommendations.pdf>, 2023年10月2日閲覧.

The Royal Society for the Prevention of Cruelty to Animals, RSPCA. 2019. How to take care of your rabbits, [How to take care of your rabbits \(PDF 1.15MB\).pdf](#), 2023年10月2日閲覧.

うさぎとの暮らし大百科. 2022. うさぎのペレットどうやって選べばいい? 選び方のポイント6つ, <https://www.anicom-sompo.co.jp/usagi/2981.html>, 2023年10月2日閲覧.

Oxbow Animal Health. 2021. ウサギのライフステージ, [Oxbow Animal Health | ウサギのライフステージ | Hot Press Releases](#), 2023年10月2日閲覧.

うさぎタイムズ. 2022. ウサギの栄養学(5), [ウサギの栄養学\(5\) 1日に必要な栄養素の量は? 食餌の成分分析ってどうやるの? - うさぎタイムズ | うさぎの飼い方から飼育便利グッズ専門サイト \(ferret-link.com\)](#), 2023年10月2日閲覧.

The European Pet Food Federation (FEDIAF).2013. Nutritional guidelines for feeding pet rabbits, [Rabbit\\_Guidelines31-5-2013.pdf \(europeanpetfood.org\)](#), 2023年10月2日閲覧.

National Research Council.1977.Nutrient Requirements of Rabbits: Second Revised Edition, <http://nap.nationalacademies.org/35>, 2023年10月2日閲覧.

House Rabbit Society.2011.Pellets' Place in the Mature Rabbit' s Diet House Rabbit Societ, <https://rabbit.org/pellets-place-in-the-mature-rabbits-diet/>, 2023年10月2日閲覧.

三晃商会.乳酸菌 SUPPLE, [http://www.sanko-wild.com/animal/c\\_423.htm](http://www.sanko-wild.com/animal/c_423.htm), 2023年10月2日閲覧.

霍野晋吉.2014.エキゾチックアニマルの栄養学ペット栄養学会誌 17(2), pp. 76-80, [https://www.jstage.jst.go.jp/article/jpan/17/2/17\\_76/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jpan/17/2/17_76/_pdf/-char/ja), 2023年10月2日閲覧.

斉藤久美子.2000.ウサギの食餌管理 動物臨床医学 9(1) 1-6 ,2023年10月2日閲覧.

吉田勉.1971.ウサギの栄養要求について 実験動物 20(2) 47-57,2023年10月2日閲覧.

イースター株式会社.2012, <https://yeaster-cafe.net/rabbit/r-feeding/2012>, 2023年10月2日閲覧.

アニコム.2010, <https://www.anicom-page.com/hakusho/family/pdf/101222.pdf>, 2023年10月2日閲覧.

ウサギ情報室.2020, [うちのウサギは人で言うと何歳？ウサギの寿命と年齢換算 \(exoroom.jp\)](http://exoroom.jp), 2023年10月2日閲覧.

一般社団法人ペットフード協会.2020.2020（令和2年）年度ペットフード産業実態調査の結果について, [https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/1\\_siryo/attach/pdf/index-1.pdf](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/1_siryo/attach/pdf/index-1.pdf), 2023年10月2日閲覧.

アニコム.2019.ペットにかかる年間支出調査, [https://www.anicom-sompo.co.jp/news/2019/news\\_0200331.html](https://www.anicom-sompo.co.jp/news/2019/news_0200331.html), 2023年10月2日閲覧.

アニコム.2020.ペットにかかる年間支出調査, [ペットにかかる年間支出調査 2019 | 犬猫だけでなく、エキゾチックアニマルも初調査 | ニュースリリース | ペット保険の加入は「アニコム損害保険株式会社」 \(anicom-sompo.co.jp\)](#)  
リアンアニマルクリ, 2023年10月2日閲覧.

リアンアニマルクリニック. 2014. エキゾチックアニマル, <https://www.lien-ac.com/exotic.php>

, 2023年10月2日閲覧.

静岡焼津動物医療センター. 2020. エキゾチックアニマル診療科 , <https://yaizu-amc.com/exotic-animal/>

, 2023年10月2日閲覧.